

本屋大賞受賞作品を読んでみよう！



あなたのお気に入りの本は？

「全国書店員が選んだ いちばん！売りたい本 2018 年本屋大賞」の発表がありました。2018 年度の大賞は、辻村深月氏の『かがみの孤城』です。そのほか 2 位～10 位まで、様々なジャンルの本が受賞しています。その他にも翻訳部門や発掘部門での受賞作品もあります。この機会に全て読破してみるものいいですね。

ちなみに「全国書店員が選んだ いちばん！売りたい本 2017 年本屋大賞」は、恩田陸氏の『蜜蜂と遠雷』でした。こちらの本も人気の高い本で、常に借りられている状態です。

本屋大賞を受賞した本は、興味深い本がたくさんあるので、読書を始めるときっかけにしてみたいかがでしょうか？



Event of the Library